

西部小の歴史に刻まれる6年生

これまでの暑さが一転、爽やかな秋風が吹く中、西部小学校の体育大会が開催されました。今年は、保護者・地域の皆様の大声援を受けながらの大会となりました。やはり大勢の方に見守られながらの大会は、盛り上がりますね！今年が最後となった6年生は、過去最高の大会にすると「時間、質(内容)、態度」のレベルアップに挑戦しました。どの挑戦も見事に達成！！練習時間通りに始まる、昨年より練習時間が少ない、練習に真摯に臨むなど、1～5年生の模範になることばかりでした。成長ぶりに感動する声鳴りやまずでした！！

また、それぞれの表現の演技には心打たれました。1・2年生は、可愛いミッキーの登場に思わず歓声。踊る時には子ども達も自然と笑顔！何度でも見たくなるほど可愛いダンスでした。3・4年生による西部っ子ソーランは、かけ声の大きさは中学年の元気を象徴しているようで、大きく振られる大漁旗と一体となって、見ている者に大きな感動を与えました。5・6年生によるスタッツとフラッグは西部小の伝統を受け継ぐ素晴らしい出来映えで、深々と礼をして入場してくる子ども達の凛とした姿に胸を打たれた方は多かったと思います。(涙、涙)



赤白それぞれの応援は気合い十分で、本番が一番声も出てまとももあり、出来映えも拮抗していました。勝ち負けではなく、皆をリードしていった応援団の姿は、次の学年に引き継がれていくことは間違いありません。子ども達を見ていると、上学年の姿を自分の中に刻み込み、その姿に憧れをもちつつ、自分達はその上を目指そうという意欲が生じ始めているのを感じます。「子ども達が子ども達を超えていく」という流れが出来つつあるのは心強い限りです。どうぞこれからも子ども達を温かく見守り、励ましてくださいますようよろしくお願いします。

最後になりましたが、早朝から最後まで駐車場やテントの片付けなどお手伝いくださいましたPTA本部や保護者の皆様に厚く御礼申し上げます。

体育大会に際しまして、地域の方からたくさんの差し入れをいただきました。職員一度、こんなにいただいたことはない大変感激しております。この場を借りてお礼申し上げますと共に、今後も子どもたちのために職員一同心を合せて教育活動に邁進いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。有難うございました☆